

FMC-Aシリーズ 特徴

TYPE-D 標準機種

- 全機種JIS B 7738「コイルばね圧縮引張試験機」の0.5級(最高等級)に適合。
- 荷重判定機能、ばね定数計算機能、ヒストグラム処理(s標準偏差、cp・cpk工程能力指数)、最大測定段数5段まで可能
- 単品を試験するのに大変便利な「送りハンドル付」(手動試験)
- 単位切替可能
- 磨耗しない、磁気がつかない「セラミック製 下部圧縮板」
- 自動試験条件記憶機能「メモリー機能」(*200)
- 試験終了時次の試験まで停止時間が決められる「ポーズ機能、ステップ機能」
- 送りハンドルとの組み合わせにより、試作ばねなどの作成に便利な「ティーチング入力機能」
- 各試験結果内容をプリンタ印字
- 大型赤色LEDによる、優れた視認性、又信頼性が高くメンテナンスフリーで長寿命



TYPE-DF 上位機種（標準の機能プラス）

- 自動試験による自由長・初張力・密着長・各段数によるばね定数の測定可能
- 長さ基準による荷重測定(荷重判定機能)だけでなく、タワミ基準による荷重測定、荷重基準による長さ測定、荷重基準によるタワミ測定も可能
- 高速選別機能
- RS232Cインターフェース
- ばね検査システムによるパソコンからの操作及び出力可能

その他オプション

- TYPE-DにオプションとしてRS232Cインターフェース取付可能
- 社名プリントアウト
- ピークホールド機能
- X-Yアナログ出力
- 最大測定長さの変更可能(機械部改造)
- 治具及び加工(例 ばねの座屈を防ぐのに、「圧縮板穴あけ加工」、(* 芯金<ピンゲージ>はご用意ください)
- 各試験プログラム変更 (ご要望に応じ特殊試験内容をプログラム作成いたします)

[illegible]